

# JA 大北の現況 2021 上半期

## ごあいさつ

平素は、当 JA の事業・運営にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

JA 大北では、組合員・地域に愛され支持される JA であり続けるため、将来を見据え、新たな長期計画を作成し自己改革に取り組み、満足いただける JA を構築すべく事業展開をしております。

本誌は令和 3 年度上半期の決算内容をお伝えいたしますとともに、当 JA の経営の健全性と自己改革の取組をお知らせし、当 JA に対するご理解を深めて頂ければと思い作成いたしました。

今後も経営方針に依り、更なる健全・堅実経営をめざし、地域社会に貢献できる活動を展開致しますので、今後とも更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## I 財務の状況（令和 3 年 8 月 31 日現在）

### 1. 貸借対照表

単位：千円

| 資産        |             | 負債及び純資産   |             |
|-----------|-------------|-----------|-------------|
| 信用事業資産    | 125,451,237 | 信用事業負債    | 127,046,934 |
| （うち貸倒引当金） | △1,838,431  | 共済事業負債    | 588,450     |
| 共済事業資産    | 42,539      | 経済事業負債    | 355,314     |
| 経済事業資産    | 1,357,648   | 雑負債       | 262,422     |
| （うち貸倒引当金） | △8,853      | 諸引当金      | 1,269,358   |
| 雑資産       | 1,103,632   | 負債合計      | 129,522,480 |
| （うち貸倒引当金） | △11         | 出資金       | 3,089,925   |
| 固定資産      | 3,081,129   | 利益剰余金     | 3,161,467   |
| 外部出資      | 4,707,624   | 処分未済持分    | △13,705     |
| 繰延税金資産    | 19,438      | 純資産合計     | 6,240,768   |
| 資産合計      | 135,763,249 | 負債及び純資産合計 | 135,763,249 |

### 2. 主な金融事業勘定

単位：千円

|         | 令和 3 年 8 月末 | 令和 3 年 2 月末 | 令和 2 年 8 月末 |
|---------|-------------|-------------|-------------|
| 貯 金     | 126,693,810 | 125,155,235 | 123,267,989 |
| 貸 出 金   | 25,906,315  | 26,343,347  | 24,999,852  |
| 貸倒引当金   | 1,838,431   | 1,809,317   | 1,756,781   |
| 預 け 金   | 98,853,347  | 97,405,254  | 96,957,629  |
| 有 価 証 券 | 1,404,260   | 1,068,950   | 498,420     |

■皆様よりお預かりしている貯金です。

■皆様にお借入頂いているローン等です。

■貸出金の貸倒等に備えての準備金等です。

■主に長野県信連等へ預け運用しています。

■運用のため保有している有価証券です。

## II 損益計算書（令和 3 年 3 月 1 日から令和 3 年 8 月 31 日）

単位：千円

|              |           |          |         |
|--------------|-----------|----------|---------|
| 事業総利益        | 1,337,762 | 事業利益     | 6,405   |
| うち信用事業総利益    | 475,779   | 経常利益     | 101,770 |
| うち共済事業総利益    | 355,183   | 税引前当期利益  | 105,361 |
| うち農業関連事業総利益  | 254,633   | 法人税等合計   | 5,000   |
| うち生活その他事業総利益 | 255,360   | 当期剰余金    | 100,361 |
| うち営農指導事業総利益  | △3,193    | 期首繰越剰余金  | 61,254  |
| 事業管理費        | 1,331,357 | 当期末処分剰余金 | 161,615 |

■事業総利益：各事業利益から各事業費用を差し引いた差額です。

■事業管理費：人件費・業務費・諸税負担金・施設費等、労働や施設の管理に必要な費用です。

■事業利益：事業総利益から事業管理費を差し引いた差額です。

■経常利益：事業利益に賃貸料等の事業外収益を加え、寄付金や雑損失等の事業外費用を差し引いた金額です。

■税引前当期利益：経常利益に固定資産処分益等の特別利益を加え、固定資産処分損等の特別損失を差し引いた金額です。

■当期剰余金：すべての収益から費用・法人税等を差し引いた金額です。一般企業での当期純利益に相当します。

■当期末処分剰余金：当期剰余金に前期繰越剰余金等を加算した金額です。

## Ⅲ財務状況や事業に関する開示項目

### 1. 自己資本比率（国内基準適用）

| 令和3年8月末 | 令和3年2月末 |
|---------|---------|
| 13.15%  | 13.06%  |

■当 JA は国内業務金融機関の基準 4%、JA バンク基本方針の基準 8%を上回っています。

■令和3年8月末の単体自己資本比率は、新 BIS 規制の基準に基づき算出しています。

なお、8月末の単体自己資本比率の算出にあたって、令和3年2月末のオペレーショナル・リスク相当額を使用しております。

### 2. 金融再生法開示債権の状況（令和3年8月31日現在）

総与信残高 (A)  
25,936 百万円



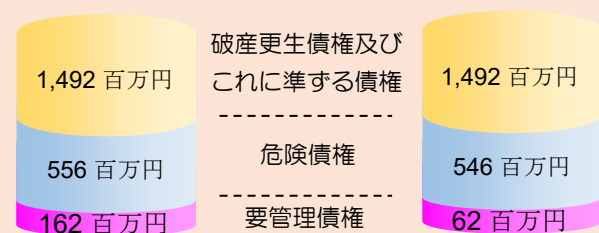
総与信残高に占める  
金融再生法開示債権の比率

**8.53% (B) ÷ (A)**

※上記比率は貸出金等の中  
にどのくらいの金融再生法の開  
示債権があるかを示していま  
す。この比率が低いほど健全  
な貸出金が多いと言えます。

金融再生法開示債権 (B)  
2,211 百万円

保全額 (C)  
2,101 百万円



担保・保証・引当金等  
による保全率

**95.0% (C) ÷ (B)**

※貸出金等の回収が困難になる等、万一の事態に備えて、  
どのくらい担保や引当金で保全されているかを示します。

※各債権区分は、令和3年2月末時点の債権額を基準として、  
令和3年8月末時点の残高に修正しています。

### 3. 有価証券等時価情報

単位：千円

| 種類     | 令和3年8月末   |           |       | 令和3年2月末   |           |         |
|--------|-----------|-----------|-------|-----------|-----------|---------|
|        | 取得価額      | 時価        | 評価損益  | 取得価額      | 時価        | 評価損益    |
| 売買目的   | —         | —         | —     | —         | —         | —       |
| 満期保有目的 | —         | —         | —     | —         | —         | —       |
| その他    | 1,400,000 | 1,404,260 | 4,260 | 1,096,901 | 1,068,950 | ▲27,951 |
| 合計     | 1,400,000 | 1,404,260 | 4,260 | 1,096,901 | 1,068,950 | ▲27,951 |

■令和3年8月末の有価証券の時価は8月末日における市場価格等に基づく時価としています。

■取得価額は償却原価法適用前、減損処理前のものです。

## Ⅳ信用事業以外の取扱実績

### 1. 共済事業

（単位：百万円、件、台）

| 長期共済           |       | 令和3年8月末 | 令和2年8月末 | 短期共済新契約高   |        | 令和3年8月末 | 令和2年8月末 |
|----------------|-------|---------|---------|------------|--------|---------|---------|
| 生命・建物<br>更生共済等 | 新契約高  | 15,035  | 29,196  | 火災共済（保障金額） | 14,418 | 14,237  |         |
|                | 保有契約高 | 355,197 | 372,485 | 傷害共済（保障金額） | 21,600 | 22,696  |         |
| 年金共済           | 新契約高  | 162     | 237     | 自動車共済（件数）  | 7,207  | 7,245   |         |
|                | 保有契約高 | 4,996   | 4,940   | 自賠責共済（台数）  | 2,095  | 2,070   |         |

## 2.経済事業

(単位：百万円)

| 販売事業（販売高） | 令和3年8月末 | 令和2年8月末 |
|-----------|---------|---------|
| 農産        | 607     | 910     |
| 畜産        | 275     | 249     |
| 園芸・特産他    | 212     | 205     |
| 合計        | 1,095   | 1,365   |

| 購買事業（供給高） | 令和3年8月末 | 令和2年8月末 |
|-----------|---------|---------|
| 生産購買      | 1,030   | 1,029   |
| 生活購買      | 77      | 113     |
| 工機燃料購買    | 1,310   | 1,189   |
| 合計        | 2,417   | 2,333   |

### V自己改革へのおもな取り組み状況について

J A大北では、組合員・地域に愛され支持されるJ Aであり続けるため、将来を見据えた自己改革に取り組んでいます。「自己改革」は、地域農業の繁栄とくらしにJ Aがなくてはならない組織であることを目指す改革です。組合員・地域とともに一歩先のJ Aをめざし、「J A大北長期構想・3カ年計画（2019～2021）」のもと、下記の取り組みを行ってまいりました。

#### (1)農業生産基盤の強化による産地の維持

- 農業散布用ドローンやロボット芝刈り機など、スマート農業関連の技術紹介・試験導入を行ったほか、免許等取得に向けた講習会の開催などの導入支援も行いました。
- 農家の農作業支援として、支所やセンター、直売所、ホームページで農作業求人情報を掲載し、求人情報の共有を図りました。また、JA長野県労働力支援センターが運営する農業求人サイトによるマッチングおよび観光地と連携したマッチングを行いました。
- 大町市の農産物直売所「ええっこの里」にて、「農ある暮らしサポート直売所」として、営農指導・就農・移住相談対応を行いました。
- 中小規模農家・直売所出荷者などのコスト削減、作業の省力化と利便性を向上させるため、レンタル農機などリース機貸出しの推進を図りました。
- 各農作物の時期に応じた、現地での栽培講習会などを管内各地で開催しました。
- 「JA大北農業開発積立金」を活用し、直売所の新規出荷者や重点栽培品目における新規栽培者・栽培面積増反者への苗代の助成、機械等の貸し出しなどを実施し、園芸振興に努めました。



農ある暮らし「寄せ植え講習会」



ロボット芝刈り機説明会

- 農家所得増大のため、水稻春肥の予約注文による価格対応や生産資材購入の一部助成などを行いました。
- 担い手農家のニーズなどに対応するため、農家対策支援室、営農指導員による定期的な訪問活動を行いました。
- インターネット上（ネットショップ・ふるさと納税）での農産物・農産物加工品販売による販売力強化、PRIに努めました。



## (2) 組合員と JA のつながり強化

- 移動購買車を用いた山間地への生活用品・食料品の販売を行い、買い物弱者を無くし、安心して暮らせる地域づくりの貢献に努めました。
- 移動金融店舗による、出向く体制での、貯金などの金融手続きを継続して行いました。(現在、八坂・美麻・中土・北小谷地区での巡回)
- 准組合員へ、JA 自己改革の情報や JA 運営に関する情報などの発信を行いました。また、准組合員の意思反映に向けて、Web での利用者アンケートを実施しました。
- こどもカフェや生活困窮家庭への食料支援活動(フードライブ)として当 JA や女性部において、行政を通じ、食料品や飲料品などの提供を行いました。
- 次世代を担う子どもたちや地域住民に農業の大切さを知ってもらうため、野菜の収穫体験等を行いました。
  - ・保育園へ花苗を提供し、園児とともにプランターへ定植
  - ・地域住民向けの栽培講習会
  - ・JA 青壮年部による保育園児向けの定植・収穫体験



移動購買車(美麻地区)



保育園児向けのジャガイモ収穫体験

## (3) 総合事業を支える JA 経営基盤の確立

- 事業施設再編方針に基づき、事業効率化による収支改善を図るため、令和 4 年の施設再編に向け、準備を進めました。
- 不祥事等の未然防止と事務統一による事務の正確性向上のため、適切な職場離脱を実施しました。
- Web 会議環境の整備を行い、Web 会議への積極的な参加により、管理費の削減につながりました。
- 組合員メリットの創造を目的に、新たな組合員特典として、令和 3 年 3 月より「組合員応援事業」を開始しました。事業の開始に合わせて、組合員の新規加入促進にも努めました。

|       |                  |              |
|-------|------------------|--------------|
| 本 所   | 大町市大町字光明寺 3091-1 | 0261-22-1840 |
| 社 支 所 | 大町市社 1757        | 0261-62-2054 |
| ときわ支所 | 大町市常盤 3570-5     | 0261-22-0209 |
| 池田支所  | 池田町大字池田 4276-2   | 0261-62-3146 |
| 会染支所  | 池田町大字会染 5098-1   | 0261-62-3114 |
| 松川支所  | 松川村 7027         | 0261-62-4108 |
| 神城支所  | 白馬村大字神城 21494    | 0261-75-2111 |
| 白馬支所  | 白馬村大字北城 6379     | 0261-72-2010 |
| おたり支所 | 小谷村大字中小谷丙 50-1   | 0261-82-2003 |
| 大町支所  | 大町市大町字光明寺 3091-1 | 0261-22-0204 |
| 平 支 所 | 大町市平 8940        | 0261-22-1920 |



# 大北農業協同組合

<http://www.ja-daihoku.iijan.or.jp/>